

2020年度西地区部会研究会第1回運営委員会（メール会議）議事要録

西地区部会研究会に関しては、前年度に研究会運営委員会を開催し、研究会の開催日時やメインテーマ、実施要領等を検討することになっているので、2019年8月6日（火）から8月26日（月）にかけてメール会議を開催した。下記の5項目の提案について、西地区部会研究会運営委員校によって審議の結果、研究発表の時間帯を人数により調整することで異議なく了承された。

記

部会研究会運営委員校：

委員長校	部会長校	佛教大学
委員校	開催地区理事校	日本福祉大学
	開催地区研究会幹事校	愛知工業大学
	2020年度研究会当番校	名古屋外国語大学・名古屋学芸大学
	2019年度研究会当番校	同志社大学
	2020年度総会当番校	熊本学園大学

審議事項：

1. 開催日時および会場について（案）

日時：2020年 6月19日（金）13：00～（受付開始 12：30～）
会場：総会と同一会場（総会当番校：熊本学園大学）

2. メインテーマについて（案）

テーマ「デジタル化と図書館」（仮題）

◎ 趣旨

これまで紙媒体で所蔵していた新聞・雑誌記事論文・書籍などのデジタル化が進んでいる。また授業でのデジタル資料やデジタル教材の利用増加や大学生のスマートフォン所持率の上昇により、ICTの重要度が高まっている。

デジタル化を始めとするICTに係る対策やサービス、学内連携など様々な事例を共有し、今後の図書館づくりの参考にしたい。

具体例

- 所蔵資料のデジタル化に関する課題と解決（二次利用含）
- デジタル資料の持続的利用に関すること
- デジタル資料のこれまでと今後の動向（海外含）
- パッケージ販売の是非（蔵書の画一化）
- デジタル資料を活用した授業連携
- デジタル資料の啓発や利用促進（ウェブサイトの対応含）

利用案内や学習ガイド（動画含等）のデジタル化及びウェブサイト掲載

3. 研究会の構成・時間配分について（案）

研究会の構成・時間配分（研究発表の応募件数を待って詳細を決定する）

受付開始 12：30～

開会 13：00

研究発表 13：05～（参考：2019年度は3件）

発表者 4 名の場合：40 分×4 名、休憩 10 分
発表者 5 名の場合：35 分×5 名、休憩 10 分
閉会挨拶（研究会終了） 16：30～
閉会 16：30～16：40

この案件について、同志社大学 山口氏より、発表者 4 名の場合の発表時間が 40 分となっている点について、2019 年度は 4 名 45 分想定で推薦依頼をしたところ、実際は発表者 3 名・発表時間 45 分で実施。2019 年度のとおりの実施となると、発表者が 3 名でも発表時間 40 分となり、時間が余ってしまうことの懸念が示された。

愛知工業大学 加藤氏より、人数が集まらず、発表時間の変更ができないのであれば、3 名の場合の案を追記することは可能ではないかとの提案が成された。

上記を受け、名古屋外国語大学・名古屋学芸大学 東楨氏より、発表者が 3 名の場合の案として『発表者 3 名の場合：40 分×3 名、講演 50 分、休憩 10 分』についても考えている旨回答がなされた。

佛教大学 沼尻氏より、発表者の推薦依頼を行う際に、発表時間に幅（35 分～50 分）を持たせ、発表人数が決定してから部会長校と研究会当番校にて発表時間を調整し、部会長校より発表者へ依頼する公文書にて調整後の発表時間を通知することの提案が成された。

なお、講演については、2019 年度より総会・研究会が合同開催になったことにより研究会当番校業務要領から「講演」についての項目が削除されていることから、まずは「研究発表」として募集することが示された。（発表者：4 名～5 名、発表時間：1 名あたり 35～50 分、休憩 10 分）

名古屋外国語大学・名古屋学芸大学 守田氏より、発表者の推薦依頼を行う際に、発表時間に幅を持たすことで同意された。

4. 研究発表者の人選について（案）

例年どおり、各地区理事校に各地区より 1 名の発表者を推薦してもらう。

（1）各地区協議会への依頼について

1）人選の対象：

ア. 5 地区協議会理事校に推薦をお願いする。

イ. 1 件を複数の者（学内者、他大学関係者等との共同）で担当することは差し支えない。他地区、協会以外の者との共同も差し支えない。

2）推薦依頼

部会長校から各地区協議会理事校に対して、正式に研究発表者の推薦依頼を行い、各地区協議会理事校は各加盟館長に、研究発表者の推薦をお願いする。

3）人選締切日：2019 年 11 月 29 日（金）

4）研究発表件数

研究発表者の推薦を集約し、研究会当番校と相談の上、研究発表件数を決定する。

（2）会報原稿執筆について

1）研究発表の内容は、私立大学図書館協会会報に掲載する。

2）原稿依頼は研究会終了後、部会長校から文書で行う。

3）原稿料・資料代として一件あたり 1 万円。

5. 参加費について（案）

参加費は徴収しない。

以上